

委員会視察記録

委員会名	文化観光委員会		
期 間	令和6年7月25日～26日		
参加者	委員長 伊藤 和子 副委員長 市川 秀之 副委員長 河原崎 全 委員 土屋 源由 委員 天野 一 委員 鈴木唯記子 委員 田内 浩之		
視察先	1 浅羽海岸（袋井市） 2 富士山静岡空港（牧之原市） 3 蓬莱橋（島田市） 4 静波サーフスタジアム（牧之原市） 5 ジャックスケートパーク（牧之原市） 6 GasOne アリーナ（牧之原市）		

視察の概要

7月25日（木）

■ 浅羽海岸

<概要>

袋井市海のにぎわい創出ビジョンは、「自然環境保全」「地域資源利活用」「まちの魅力発信」の3つの観点で整備の段階から、地域住民や訪問者と一緒に進めていく事を前面に出して進めている。沿岸部の地域活性化については、浅羽海岸の中間地点にある同笠地区をにぎわい交流拠点として、県の観光地域づくり整備事業費補助金を利用し、環境整備を実施している。



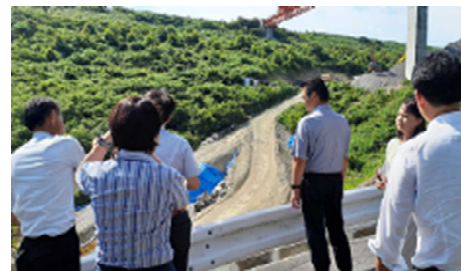
<主な質疑応答>

- Q 土日利用者による海岸の混雑への対策は。
 A 海岸利用のルールを作ることが必要と考える。
 Q 事業の今後の予定は。
 A 今年度末で一旦袋井市の整備は終了し、今後は民間投資を誘発したい。

■ 富士山静岡空港

<概要>

平成31年4月から、県民の利便性の向上とさらなる活性化を目指し、民間企業グループによる運営とした。令和元年度は過去最高の搭乗者数であったが、その後コロナ禍で落ち込み、現在も特に国際線の搭乗者数が戻っていない。



令和3年4月にはビル3階に、静岡県と山梨県の協働施設「ふじのくに 空

のしおりー 3 7 7 6 ー」がオープンし両県の魅力を発信している。

国が定めた R E S A（滑走路端安全区域）の新基準に適合させるため、令和 8 年までの工期、事業費約 30 億円の大規模な盛土工事を実施している。

<主な質疑応答>

Q 国際線の搭乗率は。

A 令和 6 年 5 月は、ソウルが 84%、上海が 44.7%であった。

Q 国際便を増やす取組は。

A まず中国の搭乗率を上げるために静岡の魅力を発信して、それから増便について考える。

Q 運営にあたっての負担は。

A 施設の維持管理費の 9 割を県が負担している。滑走路は運営権者が全て負担。R E S Aについては、運営権設定の前に工事する必要があることが分かっていたので、県が工事を実施することになった。

■ 蓬莱橋

<概要>

世界一長い木造歩道橋としてギネス認定され、島田市を代表するスポットとなっている。

周辺の景観の向上や観光客の滞在時間の伸長が課題となっており、国土交通省が推進するかわまちづくり支援制度及び県の観光地域づくり整備事業費補助金を利用し、大井川の水辺と一体となった環境整備を実施している。



左岸側は以前はアクセスが悪く滞在する場所もなかったが、蓬莱橋周辺整備事業により茶屋や駐車場を設置した。

今後右岸の一体的な整備と利活用を促進することで観光客等の利便性及び拠点性の向上を図り、さらなる集客などを目指している。

<主な質疑応答>

Q 以前の課題に対する対策は。

A 駅から距離があり、駐車場がなく、トイレがきれいではなかった。また他の施設がなく滞在時間が短かったため、観光客のニーズを図り、駐車場を整備し、きれいなトイレと茶屋を造り滞在時間を増やした。

Q 右岸整備の進捗は。

A ほとんどの人が左岸から渡っているためあまり整備が進んでいないが、基本的には左岸側からの渡橋者が足を休める施設を検討している。

7 月 26 日（金）

■ 静波サーフスタジアム

<概要>

令和 3 年にアジア初的大型サーフィン専用プールとして開業し、東京五輪では米国代表選手の事前合宿で利用されるなど、レジャーから世界レベルの競技会まで対応可能な施設である。



海と違って天候に左右されず決まった時間に同じ波が起こせるため、大会が

スケジュールどおりに進みやすい。また反復練習により課題克服に最適など利点が多い。

<主な質疑応答>

Q 牧之原市民への対応は。

A 牧之原市民には割引をしている。また牧之原市及び近隣の御前崎市、吉田町の園児を招待したり、敷地内で地元のを物販している。近隣の方の理解を得るための説明会を行っており、一部クレームはあるものの大方の理解は得ていると思う。

Q プロモーション活動は。

A 会員への発信はSNSを使用している。円安の影響等で海外の人の関心が高まっているので、HPの多言語化や外国人利用者へのリサーチを行った結果、当初2%だった外国人利用者が現在10%までになっている。

■ ジャックスケートパーク

<概要>

県のふじのくにフロンティア推進エリア形成事業費補助金を活用し、既存スケートボードパークの拡張整備により、令和6年3月にストリート新エリアがオープンした。

運営は民間会社である（株）（ジャックオーシャンスポーツが行っている。



<主な質疑応答>

Q 牧之原市民への対応は。

A 通常料金の半額で、小学生なら150円で1日いられる。

Q 利用者の出身地は。

A 牧之原市内の人が多い。

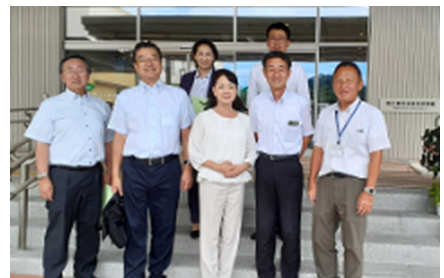
■ GasOne アリーナ

<概要>

原子力発電所から概ね半径5キロメートル圏内の要配慮者を屋内に退避させる施設が必要だったため、249人を受け入れる施設として体育施設を兼ねた整備がスタートした。

令和6年4月に完成し、体育館では県内で初めて、エネルギー消費量を従来の建物に比べて50%以上削減するZEB Ready認証を得ている。

原子力災害時には要配慮者を受け入れる放射線防護施設シェルターが体育館内に設置できる。



<主な質疑応答>

Q 指定管理者制度は5年間という公的施設が多いが、なぜ10年なのか。

A 新しい施設で運営を模索しながらになるため、長めに設定している。

Q 牧之原市内の人と市外の人で料金に差をつけているか。

A 市外の方は1.5倍となる。

Q 施設整備にあたり、バスケットボールBリーグ2部のベルテックス静岡と相談した内容は。

A 選手控室の位置等を提言していただいた。